



平成30年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月1日

上場会社名 東北化学薬品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7446 URL <http://www.t-kagaku.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 工藤 幸弘
 問合せ先責任者(役職名) 管理グループ経理部長(氏名) 小寺 伸哉 (TEL) 0172-33-8131
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第1四半期の連結業績(平成29年10月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第1四半期	7,919	3.8	80	245.7	90	165.4	170	—
29年9月期第1四半期	7,626	0.7	23	△32.8	34	△21.2	9	△26.5

(注) 包括利益 30年9月期第1四半期 307百万円(247.7%) 29年9月期第1四半期 88百万円(△11.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第1四半期	36.36	—
29年9月期第1四半期	1.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年9月期第1四半期	15,656	5,222	33.2	1,108.54
29年9月期	14,957	4,998	33.4	1,065.78

(参考) 自己資本 30年9月期第1四半期 5,195百万円 29年9月期 4,995百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
30年9月期	—	—	—	—	—
30年9月期(予想)	—	0.00	—	75.00	75.00

(注) 当社は、平成30年4月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定で、平成30年9月期(予想)の1株当たり年間配当金は、当該株式併合を勘案しております。

3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,250	3.8	207	55.1	217	44.5	257	119.8	54.83
通期	32,150	4.2	262	29.4	291	19.8	280	109.6	298.70

(注) 当社は、平成30年4月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定で、平成30年9月期通期の1株当たり当期純利益は、当該株式併合を勘案しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年9月期1Q	4,800,000株	29年9月期	4,800,000株
② 期末自己株式数	30年9月期1Q	113,013株	29年9月期	112,813株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年9月期1Q	4,687,111株	29年9月期1Q	4,687,973株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善や企業収益の向上など、穏やかな回復基調となりました。一方、米国の新政権での政策やアジア地域での地政学的なリスクなどにより、依然として先行き不透明な状況が続いておりました。

このような経済状況の中で、当社グループはビジネス環境の変化に対応するため体質を強化し、積極的な営業活動をしてまいりました。

この結果、前年同四半期と比べ、売上高は、79億19百万円と2億93百万円(3.8%)の増収、営業利益は、80百万円と57百万円(245.7%)の増益、経常利益は、90百万円と56百万円(165.4%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産売却益等で1億70百万円と1億61百万円(1,789.5%)の増益となりました。

各セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

(化学工業薬品)

化学工業薬品は、主力であります電子部品産業が堅調に推移し、ジェネリック医薬品製造業も増産体制の準備を進めており、前年同四半期を上回りました。また、同関連機器は、前年同四半期に大型案件があったため前年同四半期を下回りました。この結果、売上高は、全体で38億22百万円と1億7百万円(2.9%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、高額な試薬の受注もあり3億31百万円と35百万円(11.9%)の増益となりました。

(臨床検査試薬)

臨床検査試薬は、競争激化の影響もあり前年同四半期を若干下回りました。また、同関連機器は、消耗品及び機器等が順調に伸びて前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、全体で31億96百万円と1億50百万円(4.9%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、2億81百万円と15百万円(6.0%)の増益となりました。

(食品)

食品は、原料不足による製造量減少などありましたが、消耗品が増加し、前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、8億57百万円と23百万円(2.8%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、71百万円と1百万円(2.6%)の増益となりました。

(その他)

その他は、りんご栽培農薬の増加などがあり、前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、43百万円と12百万円(39.7%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、利益率が向上したことにより16百万円と8百万円(99.9%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、6億98百万円増加し、156億56百万円となりました。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、4億75百万円増加し、104億33百万円、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、2億23百万円増加し、52億22百万円となりました。主な内容は以下のとおりであります。

(資産)

資産の増加の主な要因は、現金及び預金が5億6百万円、商品が2億30百万円及び投資有価証券が1億47百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債の増加の主な要因は、支払手形及び買掛金が5億80百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産の増加の主な要因は、利益剰余金が1億円及びその他有価証券評価差額金が99百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済につきましては、景気の回復は不透明であり、当社を取り巻く事業環境は依然として厳しいものと予想されます。第1四半期までの業績動向を踏まえ、平成29年11月14日に公表した平成30年9月期の第2四半期累計期間及び通期予想につきましては、計画どおり推移しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,368,324	1,874,571
受取手形及び売掛金	7,498,583	7,482,403
電子記録債権	118,155	107,033
商品	878,991	1,109,231
繰延税金資産	19,914	3,452
その他	232,194	230,650
貸倒引当金	△1,767	△1,303
流動資産合計	10,114,394	10,806,039
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	373,225	339,562
土地	1,569,373	1,498,265
リース資産(純額)	151,044	139,955
その他(純額)	313,540	294,840
有形固定資産合計	2,407,184	2,272,623
無形固定資産		
リース資産	54,521	66,045
その他	14,541	14,197
無形固定資産合計	69,062	80,243
投資その他の資産		
投資有価証券	1,363,167	1,510,267
リース投資資産	199,218	190,564
その他	845,480	837,300
貸倒引当金	△41,178	△40,732
投資その他の資産合計	2,366,687	2,497,401
固定資産合計	4,842,935	4,850,267
資産合計	14,957,330	15,656,307

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,779,153	8,359,819
電子記録債務	218,963	243,908
短期借入金	425,000	415,000
1年内返済予定の長期借入金	67,300	57,310
リース債務	125,234	125,087
未払法人税等	105,519	24,367
賞与引当金	60,685	12,750
その他	207,078	210,896
流動負債合計	8,988,935	9,449,139
固定負債		
長期借入金	53,600	46,400
リース債務	359,966	348,986
繰延税金負債	231,131	276,491
退職給付に係る負債	89,078	79,554
役員退職慰労引当金	184,648	181,569
その他	51,145	51,575
固定負債合計	969,569	984,577
負債合計	9,958,504	10,433,716
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金	881,100	881,100
利益剰余金	2,795,096	2,895,223
自己株式	△52,230	△52,359
株主資本合計	4,444,366	4,544,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	564,249	663,272
退職給付に係る調整累計額	△13,082	△11,902
その他の包括利益累計額合計	551,166	651,370
非支配株主持分	3,291	26,856
純資産合計	4,998,825	5,222,591
負債純資産合計	14,957,330	15,656,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
売上高	7,626,218	7,919,740
売上原価	6,985,283	7,217,449
売上総利益	640,935	702,290
販売費及び一般管理費	617,710	621,993
営業利益	23,224	80,297
営業外収益		
受取利息	548	247
受取配当金	7,730	9,166
その他	3,769	4,584
営業外収益合計	12,048	13,998
営業外費用		
支払利息	912	707
その他	87	2,623
営業外費用合計	999	3,331
経常利益	34,273	90,964
特別利益		
固定資産売却益	702	140,522
特別利益合計	702	140,522
特別損失		
固定資産除却損	—	298
投資事業組合運用損	—	296
特別損失合計	—	595
税金等調整前四半期純利益	34,976	230,891
法人税、住民税及び事業税	10,219	20,354
法人税等調整額	16,516	16,692
法人税等合計	26,735	37,047
四半期純利益	8,240	193,843
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△779	23,409
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,020	170,434

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	8,240	193,843
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	78,689	99,023
退職給付に係る調整額	1,622	14,989
その他の包括利益合計	80,311	114,012
四半期包括利益	88,552	307,856
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	89,185	284,291
非支配株主に係る四半期包括利益	△633	23,564

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,715,190	3,045,726	834,218	31,082	7,626,218	—	7,626,218
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,715,190	3,045,726	834,218	31,082	7,626,218	—	7,626,218
セグメント利益	296,786	265,585	70,071	8,491	640,935	—	640,935

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年10月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,822,858	3,196,051	857,403	43,427	7,919,740	—	7,919,740
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,822,858	3,196,051	857,403	43,427	7,919,740	—	7,919,740
セグメント利益	331,985	281,441	71,889	16,974	702,290	—	702,290

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。